

私たちがめざすもの それは・・・

ゆたかな緑 きれいな水 いきた大地

NPO法人水環境研究所

わきみず通信

第12号

平成24年9月1日発行



豊かな実りを迎える畔田谷津
(佐倉市)

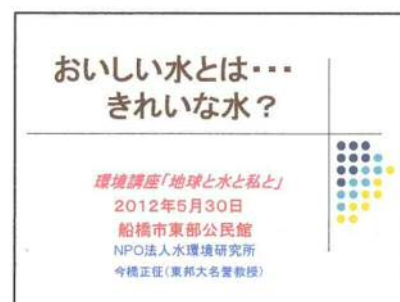
活 動 し ポ ー ト

「おいしい水ってどんな水？」講演会

5月30日、船橋市東部公民館の依頼で「おいしい水」の講演を行いました。時間は午後1時から3時までの短い時間でしたが、当法人から今橋会員、瀧会員の2名が講師として、それぞれ1時間ずつ話しました。



講演の中で、受講者が持ち込んだ様々な水をCOD及び硝酸性窒素のパックテストで調べました。田村会員が応援に駆けつけましたが、限られた時間の中での実験は大変忙しかつたようです。それでも、受講者の皆さんは、実験を通して、科学的な視点で水に触れ、楽しんでいただけたのではないのでしょうか？



実りの秋を迎える畔田沢 (平成24年8月19日)

8月19日の残暑厳しい中、7名の会員が参加し畔田沢の水環境調査その3(夏季調査)が実施されました(写真右)。今年で3年目の調査です。畔田谷津上流域の造成工事もやっと終わり、霊園内の湧水は3面張りの水路に流出するようになりました(写真左下)。これまでの2年間の調査により、畔田沢では湧水が谷津環境を維持する上で重要な存在であることがわかり、



今年度は、湧水を中心とした調査を実施する方針です。そのため、今回の調査で10年近く前に調査した上流側の枝谷津に入ろうとしたのですが、昔の面影はどこへやら、放棄された水田にはガマやヨシなどが生い茂り生半可な覚悟では入れないくらい荒れ果てていました(冬季調査には挑戦するぞ!)。一方、下流側の湧水地点の周りの水田には、地主さんの努力により稲が実りを迎え、水田と谷津との見事なハーモニーに感動しました。湧水もしっかり保全されていました。この日は偶然地主さんとお逢いし、谷津の環境が人との共生により維持され、しかもそこには水田を維持している農家の方の汗がしみこんでいることを実感しました。

活 動 報 告（平成 24 年 5 月～8 月）

5 月 20 日	第 9 回通常総会 湧水モニタリング打合せ	佐倉市志津公民館
5 月 30 日	「地球と水と私と」講演会 講師派遣	船橋東部公民館
6 月 4 日	印旛沼健全化会議水草探検隊下見参加	
6 月 8 日	印環連総会に参加	
6 月 11 日	運営理事会	オークラ千葉ホテル
6 月 12 日	印旛沼健全化会議水草探検隊参加	
7 月 9 日	運営理事会	オークラ千葉ホテル
7 月 29 日	年報・湧水モニタリング打ち合わせ	佐倉市志津公民館
8 月 6 日	運営理事会	オークラ千葉ホテル
8 月 19 日	畔田沢調査	佐倉市下志津

運営理事会だより

（1）印旛沼環境基金助成事業について

助成金額が 18 万 5 千円に決定しました（申請は 19 万円）。以下、申請した事業内容です。

- ・事業名「畔田沢の水環境調査その 3」
- ・調査内容：畔田沢本流部 7 ヲ所、湧水地点 4 か所の水質、水生生物、及び植生調査。
- ・調査回数：夏季、冬季にそれぞれ 1 回

（2）湧水モニタリング調査について

昨年同様、「ちばの湧水めぐり」から選定した湧水地点 58 箇所について、エリアごとに 2～3 名の調査員でモニタリングを実施することになりました。調査は年内までに終了する予定です。調査への参加はメールで会員に呼びかけ、できるだけ多くの会員に係るようにします。

新たな情報をもとに、新規湧水地点を巡検する。巡検は 10 月～3 月に期間に 4 回実施する。巡検の日程は別途スケジュール表に掲載するほか、メールリストで会員に参加を呼び掛けることになりました。

（3）年報について

創刊号以来の年報を、平成 17 年～23 年度までの内容、論文、レポート等をまとめ発行する予定です。

編集、発行については事務局及び理事長が担当します。

現在、集まった原稿の編集途中で、校了は 9 月中旬、発行は 10 月の予定です。

（4）定款変更の手続きについて

定款第 5 条（事業）の、「その他の事業」を廃止、「特定非営利活動に係る事業」に一本化するための変更が総会で承認されたことを受け、直ちに定款変更手続きを行いました。現在 3 か月の縦覧期間を経たのち 9 月中には認証される予定です。

編集、発行については事務局及び理事長が担当します。

出かけてみませんか？

水 じまんの街

シリーズ①

「生きた水 久留里」

千葉県君津市久留里市場

国道 410 号線沿いの静かな城下町、久留里には「上総掘り」によって地下約数百 m から地下水が噴き上がる有名な自噴井戸が町の各所に点在しています。この地下水は、上総層群という今から約百万年以上も前に堆積した地層で育まれたものです。

久留里の自噴井戸には掘抜井戸(元井戸)と余水用井戸(共同井戸)の 2 種類があり、すべてが一般に開放されているわけではありません。一般に開放されているのは、掘抜井戸では「佐久間商店前井戸」「藤平酒造所有井戸」「高澤氏所有井戸(高澤家の水)」「川名氏所有井戸(雨城庵の井戸)」、余水用井戸では「岡山宅横井戸」とされています。一般開放されている井戸のみでの取水が望ましいようです。休日ともなると、町のあちらこちらでポリタンクを片手に水汲みにくる観光客で賑わいを見せます。かつては、生活の必需であった地下水が今では環境省の「平成の名水百選」に選定され、観光資源として町興しに一役かっています。



最寄駅：JR久留里線久留里駅

*****ぶらり久留里のおすすめ*****

昔から久留里の城下では、名水を使った酒造りがおこなわれてきました。駅から歩いていけるとところに造り酒屋が三軒あり、いずれも水と伝統的手法にこだわった日本酒です。三百年以上続く老舗もあります。見学できる所(要問い合わせ)もあるので、味自慢の蔵元を訪ねてみてはいかがでしょうか？



「雨城庵の井戸」

出典：「ちばの湧水めぐり」(特定非営利法人水環境研究所)

駅からマップ：http://www.jrchiba.jp/odekake/eki_map/kururi.html

皆で活動に参加しよう！

カレンダーに掲載された活動(運営理事会を除く)はどなたでも参加自由です。参加される方はメール、又は電話等により事務局までお申し込みください。集合場所、時間等についてご連絡申し上げます。

メール：kubi_0929@yahoo.co.jp (岩井宛て) 電話：080-6515-6497

印旛沼流域湧水定期調査のご案内

毎月印旛沼流域の湧水調査を実施しております。調査に参加をご希望される方は、事前に堀田和弘理事(E-Mail：dzf01212@nifty.ne.jp)に直接ご連絡のうえ、日程、集合場所、集合時間等をご確認ください。

「わきみず通信」第12号

発行 平成24年9月1日

編集・著作 特定非営利活動法人水環境研究所

URL：<http://www.wakimizu.org/>

お問い合わせは下記まで

e-mail：office_iwe@wakimizu.org

*****編集後記*****

新しい企画としてこれからシリーズ「水じまんの街」を始めました。全国各地にある水自慢の街を紹介していきます。トップバッターはやはり地元から！ということで久留里を紹介しました。ぜひ紹介したい街がありました情報をお寄せください。待っています。

活動カレンダー（平成24年9月～11月）

8月25日現在の予定です。印旛沼流域の湧水定期調査については別途案内しています。

月	月	火	水	木	金	土	日
9月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	運営理事会						
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
10月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	湧水調査 (松岡・山濱) 九十九里エリア					湧水調査 (瀧・田村) 外房エリア	湧水調査 (瀧・田村)(予備) 外房エリア (松岡・山濱)予備 九十九里エリア
	15	16	17	18	19	20	21
						湧水巡検 1回目 酒々井町	湧水巡検 1回目(予備) 酒々井町
	22	23	24	25	26	27	28
						湧水調査 (瀧・岩井) 東京湾エリア	湧水調査(予備) (瀧・岩井) 東京湾エリア
29	30	31					
11月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
							湧水調査 (瀧・岩井チーム) 手賀沼エリア
	12	13	14	15	16	17	18
						湧水巡検 2回目 酒々井町	湧水巡検 2回目(予備) 酒々井町
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

青文字は予備日です。また、活動の追加、変更、中止については皆様にメールでご案内します。